校長室に来室する児童が増えました。三年生の児童が昼休みに「音読の森」の詩集の中の詩を覚えてきて、暗唱してくれます。うまく言えたときには、合格のシールを貼ってあげています。はじめは一人だったのが、四人に増えました。「明日はこれ覚えてきます。」と、とても意欲的です。自分から進んで来てくれるのがうれしいです。

先日も、六年生が鵜川の町のゴミ掃除をしたいと言う計画を話しに来てくれました。当日私も一緒に参加させてもらい、六年生とのふれあいの時間を持ちました。また、今は昼休みに校長室で、ALTの聖歌先生のお別れ会に向けていろいろ準備中です。子ども達がいろいろなことに挑戦をしてほしいと思います。子ども達の挑戦に向けての来室を楽しみに待っています。